

平成19年 大館市の10大ニュース

順位	項目	説明
1	①9.17豪雨災害が発生。市民生活・地域経済に大ダメージ。1806世帯、5029人に避難勧告を発令。	9月16日～17日にかけて、降水量が過去最高を更新する記録的な豪雨が発生。市では災害対策本部を設置し、一部地域に避難勧告を発令。しかし、土砂崩れや河川の氾濫により、道路や堤防の損壊をはじめ、家屋の浸水、農業用施設や農作物に大きな被害を被り、市民生活・地域産業に多大な影響を及ぼした。
2	②比内地鶏偽装表示事件が発生。地域ブランド「比内地鶏」の信頼回復に向け、県・市連携し対策強化。	10月に発覚した(株)比内地鶏の偽装表示事件をきっかけに、比内地鶏の血統や飼育基準をめぐる問題が浮上。地域ブランドである「比内地鶏」の信頼回復に向け、県の対策本部と連携をとりながら、市ではいち早く緊急対策本部を立ち上げたほか、市長自らが先頭に立って比内地鶏を積極的にPR。
3	③秋田わか杉国体が開催。大館市では、ソフトテニスとバレーボール競技を実施。	約半世紀振りとなる国体が秋田県を会場に開催。大館市では、ソフトテニス競技とバレーボール競技が行われた。全国から多数の選手・監督が訪れたほか、観客総数は3万6千人にも上った。大会関係者・ボランティアの皆さんの力もあり無事成功裡に終了(9月30日～10月8日)。
4	④合併後初の市長・市議会議員選挙が実施される。小畑市政5期目がスタート。	比内町・田代町との合併後初となる市長・市議会議員選挙を実施。新たに市議会議員30人が選ばれたほか、無投票で小畑市長が再選を果たし、小畑市政5期目がスタート。
5	⑤大館市立総合病院高層棟が完成、診療を開始。	平成17年7月から工事が進められてきた、市立総合病院高層棟(地上11階建)が完成し、9月25日、新病棟での診療を開始。(引越し作業には、市職員約600名が作業に従事。)
6	⑥新規誘致企業及び地元企業による相次ぐ設備投資。また、ニプログループの大型設備投資が継続。新たに150人を超える雇用を生む。	県外企業(株)ホクト)の二井田工業団地への新規進出が決定(製造業における県外企業誘致は平成15年以来)。この他、地元企業3社も工場新增設に着手。また、ニプログループの大型設備投資による新工場も操業を開始し、一連の設備投資による新規雇用は150人超となる。
7	⑦バイオ燃料(木質チップ、廃食用油)を実用化。普及への足がかりを築く。	市庁舎ボイラーの老朽化に伴い、環境負荷の少ない木質チップボイラーを導入。また、これまで進めてきたペットボトル回収、小電回収に続き、今年から新たに廃食用油回収を開始し、資源リサイクルの取組みを強化。環境先端都市実現に向け、また一歩近づく。
8	⑧大町商店街の空き店舗を活用した「ゼロダテ/大館展」が開催される。	大館出身の首都圏で活躍する3人のクリエイターが中心となり、アートプロジェクト「ゼロダテ」を結成。8月には、大町商店街の空き店舗等を活用し、アート展を開催。地域のボランティア多数がこのイベントに参加。9日間の期間中、市内外から延べ約8千人が訪れた。
9	⑨有浦東台線(東バイパス)が開通し、中心市街地を囲む環状道路型のネットワークが完成。	国道103号と樹海ラインを結ぶ環状線として、平成13年度から整備を進めてきた有浦東台線(東バイパス)が9月20日開通し、大館西道路と国道103号(南バイパス)からなる中心市街地を囲む環状道路が形成された。
10	⑩釈迦内小、越山小、城西小が次々に大臣表彰などを受賞。	日頃の活動成果が認められ、釈迦内小学校がキャリア教育優良学校文部科学大臣表彰、越山小学校が優良PTA文部科学大臣表彰、城西小学校が日本PTA全国協議会会長表彰及び読書活動優秀実践校文部科学大臣表彰を受賞した。昨年度、釈迦内小学校が読書活動実践校として文部科学大臣表彰を受賞しており、短期間でこれだけの全国レベルの表彰を受賞するのは快挙である。

平成19年 10大ニュース

	企画部	総務部	市民部	産業部	建設部	上下水道部	教育委員会	市立病院	消防	比内総合支所	田代総合支所(旧田代町)
1	特別滞納対策室の設置	平成19年9月17日豪雨災害	戸籍事務の電算化3月稼動	比内地鶏表示偽装問題	暖冬・小雪(1月～3月)	豪雨により断水発生	秋田わか杉国体開催	増改築工事の高層棟が完成、引越し、診療開始	9月17日豪雨による水害対応	9.17豪雨災害	9.17豪雨災害
2	基幹業務システム更新事業の実施	合併後最初の市長・市議会議員選挙実施	子育て支援「つどいの広場」開所	9月17日、記録的な豪雨災害発生	9.17豪雨災害の発生(9月)	田代地域の下水道事業2年ぶりに工事再開	大館市北地区学校給食センター建設工事着手	地方公営企業法の全部適用	消防署田代分署で救急業務開始	比内地鶏の偽装事件	消防署田代分署で救急業務開始
3	東館地区ADSL化実施(高速インターネットアクセス網整備促進事業)	木質ボイラーの設置	自殺予防対策本格開始	ニプログループによる大型設備投資が平成19年も継続	有浦東台線供用開始(9月)	水道事故の発生	花岡幼稚園閉園	病院敷地内の全面禁煙実施、禁煙外来診療の開始	消防署比内分署での高規格救急自動車運用	大葛保育所の廃止決定	国体開始
4	限界集落対策の検討開始	建設工事の入札において低入札が多く発生する	資源リサイクルの輪広がる	大館市南土地改良区合併認可、発足	二井田工業団地アクセス道の着手(9月)	工業用水道事業、堅調な伸び	有浦児童会館竣工	医療情報システム(オーダーリングシステム等)の病棟で稼動	救急救命士による気管挿管業務開始	比内地域限界集落対策検討会設置	国体炬火リレー
5	就業構造基本調査の実施	税源移譲と定率減税の廃止	介護予防事業開始	新規誘致企業及び地元企業による設備投資が相次ぐ	葛原橋の通行止(11月)	上下水道事業の経営改善	市内小学校3校が全国表彰受賞	地域周産期母子医療センター、地域療育拠点施設(障害歯科)の開始	第1回秋田県消防広域化推進懇談会開催される	ベニヤマ自然パークが指定管理に	豪雨災害
6		県との協働催告、協働徴収の本格実施	大館市障害者計画・障害者福祉計画策定	白鳥の餌付け禁止に!	日沿道「琴丘能代道路」が全線開通(8月)		二井田公民館竣工	エイズ拠点中核病院の指定	「消防署東分署廃止」住民説明会開催	集落営農組織が6組織	まちづくり
7		県の人事委員会の勧告を参考に給与改定を実施	地球温暖化防止への取り組み本格化(庁舎チップボイラー導入・エコキュート)	地域雇用創造推進事業が開始	空き店舗を活用した「ゼロダテ/大館展」の開催(8月)		市民スキー大会中止	平成18年度病院事業会計決算	第18回全国女性消防操法大会準優勝	米代川河川公園整備に着手	市功労者表彰
8		時間外手当の管理職による管理	し尿処理場生物脱臭装置設置	産業集積に向けた計画が国からの同意を得、始動	大館市都市計画マスタープランが完成(7月)		花岡小・中学校耐震診断により一部校舎改築決定	高層棟ヘリポートで防災訓練を実施	患者搬送事業として大館タクシーを市消防本部が認定第1号とする	第23回比内とりの市開催	移動通信用鉄塔工事
9		IP電話の試験設置	年金問題で窓口に関わり合わせ殺到	新たな農政改革がスタート。集落営農組織の設立相次ぐ。	循環バス「ハチ公号」が延伸される(9月)		総合制高校の候補地選定	豪雨災害で病院浸水被害	消防救助技術秋田県大会「ロープ応用登はん」の部で優勝	「ベニヤマ温泉まつり」開催される	統一地方選
10		防災係・防災対策室の設置	後期高齢者医療広域連合設立	イオングループが閉店したジャスコ大館店を取得	市営大町住宅の建替えいよいよスタートか(12月)		東館小学校で灯油漏れ事故	扇田病院職員宿舎3棟を公売	秋田わか杉国体「消防警備」	監査委員事務局入庁	ロケット燃焼試験開始
11				大館矢立ハイツで新たな温泉井戸を掘削							
<p>叙勲・褒章受章者(地方自治功労・市の役職経験者) (春)元収入役(比内町) 高松弘行氏(瑞宝双光章) 元大館消防団長 戸田達雄氏(瑞宝双光章) 元田代消防団3分団長 藤田金雄氏(瑞宝単光章) (秋)元比内消防団5分団長 高橋美巳氏(瑞宝単光章)</p>											
<p>物故者 元県議会議長 田中昌氏(7/16) 市功労者 三政達雄氏(4/22) 小松栄治氏(4/2)</p>											